



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

第2回ウェルビーイング・アワードの受け付けを開始

～最大“多様”の幸福と健康を考える社会とビジネスの実現を目指して～

株式会社朝日新聞社（代表取締役社長：中村史郎）は、株式会社 Hakuodo DY Matrix、株式会社 SIGNING とともに第2回ウェルビーイング・アワードの募集を10月23日から開始しています。応募は、ウェルビーイング・アワードの web サイトで受け付け、締め切りは12月20日（水）です。

■web サイト：[WELLBEING AWARDS（ウェルビーイング・アワード）（asahi.com）](https://www.asahi.com/wellbeing-awards)



WELLBEING AWARDS

審査委員長



前野 隆司

慶應義塾大学教授
ウェルビーイング学会 代表理事

宮田 裕章

慶應義塾大学 医学部 教授
ウェルビーイング学会 副代表理事



「ウェルビーイング・アワード」は第1回の昨年に引き続き前野隆司・慶應義塾大学教授と宮田裕章・慶應義塾大学教授の両名を審査委員長に迎え、あらゆる「商品・サービス」「活動」「組織」の中で、人々の多様な幸福価値観と健康に向き合い、認め合える社会づくりに特に貢献した事例に光を当て、世の中に広めていくことで、ウェルビーイングな社会を推進する取り組みです。

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

>

contact

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

応募部門

- モノ・サービス部門

WELLBEING な生活や社会の創出に寄与している「モノ・サービス」

多様な幸福と健康に向き合い、認め合える社会づくりに貢献した「モノ・サービス」を表彰。

- 活動・アクション部門

WELLBEING の情報発信を行っている「活動・アクション」

多様な幸福と健康に向き合い、認め合える社会づくりに貢献した「活動・アクション」を表彰。

- 組織・チーム部門

WELLBEING を提供/実践している「組織・チーム」

経営や働き方の視点からウェルビーイングを実践している、「組織・チーム」を表彰。

応募対象

商品、サービス、住宅や建築物、地域づくりなどの活動や取り組み、経営手法、ビジネスモデルなど、有形無形を問わず、あらゆるものや活動が対象です。

応募期間

2023年10月23日(月)～12月20日(水)正午 (日本時間)

応募方法

- ホームページから応募 [WELLBEING AWARDS \(ウェルビーイング・アワード\) \(asahi.com\)](https://www.asahi.com/wellbeing-awards)

エントリーフォームよりご応募ください。提出書類のアップロードが必須となります。

- E-mail から応募

エントリーページ [WELLBEING AWARDS \(ウェルビーイング・アワード\) \(asahi.com\)](https://www.asahi.com/wellbeing-awards)からエントリーシートをダウンロードの上、必要事項を記入後メールに添付していただき、awards@wellbeingaction.com までご提出ください。

件名は、【ウェルビーイングアワードエントリー】(企業名/団体名)として本文に応募部門を明記してください。



press release

朝日新聞

2023年10月26日

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

主なスケジュール

応募	10月23日（月）～12月20日（水）	エントリー受付期間 期日までに、フォームまたはメールにてエントリーシート・審査依頼シートをご記入の上、ご提出ください。
一次審査	1月1日～1月下旬	一次審査期間
	1月下旬	一次審査結果通知 一次審査通過団体は期日までに取り組み紹介シート [※] の作成をお願いいたします。
二次審査	1月下旬～2月中旬	二次審査期間 二次審査...FINALIST・決勝プレゼンに進む団体を選出。
	2月中旬	二次審査結果通知 取り組み紹介シート提出締切 二次通過...GOLD以上の受賞が確定。決勝プレゼンでその中からさらにGRANDPRIXが選出されます。
最終審査	3月13日（水）	決勝プレゼン・最終審査 授賞式 東京ミッドタウン八重洲にて、GOLD以上の団体による決勝プレゼンおよび最終審査と授賞式を実施いたします。

賞の種類

モノ・サービス部門、活動・アクション部門、組織・チーム部門のグランプリとして各1件、GOLD を各部門で数点ずつ、その他 FINALIST を数点選出されます。



前野 隆司(まへの・たかし) 審査委員長

慶應義塾大学教授 ウェルビーイング学会代表理事

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、同大学ウェルビーイングリサーチセンター長。博士(工学)。キャンノン等を経て現職。幸福学、幸福経営学、イノベーションの研究・教育を行っている。著書に、『ディストピア禍の新・幸福論』(プレジデント社)、『ウェルビーイング』(日経文庫)、『幸せな職場の経営学』(小学館)、『幸せの日本論』(角川)、『幸せのメカニズム 実践・幸福学入門』(講談社現代新書)、『脳はなぜ「心」を作ったのか』(筑摩書房)など多数。



宮田 裕章 (みやた・ひろあき) 審査委員長
慶應義塾大学医学部教授 ウェルビーイング学会副代表理事

1978 年生まれ 慶應義塾大学医学部教授

2003 年東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻修士課程修了。同分野保健学博士(論文)

早稲田大学人間科学学術院助手、東京大学大学院医学系研究科 医療品質評価学講座助教を経て、2009 年 4 月東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座 准教授、2014 年 4 月同教授(2015 年 5 月より非常勤)、2015 年 5 月より慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授、2020 年 12 月より大阪大学医学部 招へい教授

多様化する幸福の価値観やウェルビーイングな取り組みを紹介



https://www.asahi.com/ads/wellbeing_action/

朝日新聞社が運営するウェルビーイングサイト【Well-Being Action!】では、多様化する幸福の価値観やウェルビーイングな取り組みを随時紹介しています。ともに考えることで、みなさまが行動する一助になれば幸いです。

〈お問い合わせ〉
朝日新聞社 メディア事業本部
E-mail wellbeing@asahi.com

> contact